

第 28 回 細胞生物学ワークショップ 応募要項

「蛍光顕微鏡トレーニングコース1 ー初級から中級ー」

主催：

情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

新学術領域研究「学術研究支援基盤形成」先端バイオイメージング支援プラットフォーム

大阪大学大学院生命機能研究科 生命動態イメージングセンター

北海道大学大学院先端生命科学研究院 先端細胞機能科学分野

2017年7月31日（月）ー 8月4日（金）

開催場所：国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

受付日：2017年6月9日ー6月29日（必着）

申し込み方法：下記の「応募内容」を、下記の「申し込み先」に e-mail でお送り下さい。Subject 欄に「第 28 回 細胞生物学ワークショップ参加申し込み」と明記下さい。FAX でも受付けます。

応募対象と募集人数：

全国の大学院の大学院生 約 16 名

ポスドク・教官など 約 4 名

これ以上の応募があった場合には、応募締め切り後に選抜を行います。採択・不採択の結果は、6月30日に e-mail にて連絡します。

参加費：

大学院生 4万5千円（宿泊・食事）、その他 7万5千円（宿泊・食事、受講料）
（経費免除もあります。詳しくは応募内容 3 を見て下さい）

- ・ 参加費は期間中の宿泊および食事を含まず。
（7月30日ー8月3日の5泊、および7月31日の朝食から4日の夕食まで）
- ・ 交通費：居住地と開催地の間の交通費は受講者の負担です。
- ・ 8月4日も宿泊が必要な人は、自分で予約をお願いします。
- ・ 大学院生は可能な限り指導教官の公費負担をお願いします。
- ・ 教科書として共立出版「新・生細胞蛍光イメージング」（定価 5,500 円+税）を使います。その費用は、参加費には含まれません。購入を希望する場合は、共立出版社に

「細胞生物学ワークショップの参加者」であることを連絡すれば、ワークショップ特別価格（2割引）で購入することができます。ワークショップ特別価格での購入の詳細は、参加者が決定した段階で、各自に連絡します。すでに本を持っている場合は、新たに購入する必要はありません（古い教科書「生細胞蛍光イメージング」を持っている場合は、その本でもかなり対応できます）。

応募内容：

1) 個人情報：名前（ふりがな）

所属（〇〇大学大学院〇〇学研究科、〇〇学研究室など）

学年（博士後期課程〇年、一貫性博士課程〇年など）

性別（ホテルの部屋割等のために必要）

連絡先（所属の住所、電話番号、FAX 番号、E-mail address：E-mail

address は必ずお書き下さい）

2) 指導教官（名前、職名、電話番号、E-mail address：電話番号は必ずお書き下さい）

3) 経費の免除を希望するか

（指導教官から公費補助が得られないなど、経費負担が困難な場合に適応）

希望する・希望しない（いずれかを選択）

（希望する場合、指導教官からの推薦書または理由書を添付）

免除が認められなかった場合、

有償で参加を希望する・参加しない（いずれかを選択、選抜に関係しません）

4) 蛍光顕微鏡の使用経験（顕微鏡機種、経験年数、目的、頻度など）

5) 現在の研究対象（例：培養細胞、ショウジョウバエ、酵母など）と、研究内容を簡単に

6) なぜ、このワークショップ受講を希望したか（400字程度）

7) このワークショップで修得したい技術

8) 自身が科研費もしくはPD等を持っている場合、予算種目を記入してください（選抜には関係しません）

申し込み先：

細胞生物学ワークショップ事務局（高村）

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡588-2

情報通信研究機構 未来 ICT 研究所 生物情報グループ

Fax: 078-969-2249 (Tel: 078-969-2240)

E-mail: cbws@ml.nict.go.jp

修正 cbws-H29@ml.nict.go.jp

=====

開催日程：2017年7月31日（月）-8月4日（金）
開催場所： 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所
（651-2492 兵庫県神戸市西区岩岡町岩岡588-2）

目的：バイオイメージング技術習得のためのワークショップ。生きた細胞内の生体分子のダイナミクスを解析するのに必要な、蛍光顕微鏡の基礎と方法論について講義と実習を行う。最先端の蛍光顕微鏡装置を実際に使用した実習を行い、細胞の扱い方、装置の使い方、画像データの取得・処理法を修得することを目的としている。

主な内容：蛍光顕微鏡の基礎、PSF の測定、蛍光色素、細胞への蛍光色素の導入方法、生きた細胞の観察方法、wide-field 蛍光顕微鏡を用いた time-lapse 観察、共焦点顕微鏡を用いた time-lapse 観察、FRAP と FLIP 法、photoactivation による細胞内分子移動度の測定。

講師：

原口徳子（情報通信研究機構、大阪大学大学院理学研究科）

平岡 泰（大阪大学大学院生命機能研究科、情報通信研究機構）

藤田克昌（大阪大学大学院工学研究科）

木村 宏（東京工業大学生命理工学研究科）

和田郁夫（福島医科大学生体情報伝達研究所）

金城政孝（北海道大学大学院先端生命科学研究院）

受講対象：大学院生を16名程度、ポスドク・若手研究員を4名程度。

応募要項：以下の web site をご覧下さい。

未来 ICT 研究、生物情報 HP：

<http://www2.nict.go.jp/frontier/seibutsu/CellMagic/index.html>

大阪大学大学院生命機能研究科 HP：<http://www.fbs.osaka-u.ac.jp/>

北海道大学大学院生命科学院 HP：<http://www.lfsci.hokudai.ac.jp/>

先端バイオイメージング支援プラットフォーム：

<http://www.nibb.ac.jp/abis/>

主催：

新学術領域研究「学術研究支援基盤形成」先端バイオイメージング支援プラッ

トフォーム

国立研究開発法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究所

大阪大学大学院生命機能研究科 生命動態イメージングセンター

北海道大学大学院先端生命科学研究院 先端細胞機能科学分野